

劇団ZANGE 第23回公演

原案・プロデュース ブッチー武者

「オレたちひょうきん族」懺悔の神様

脚本・演出 山口弘和

コント山口君と竹田君

# 舞台 生きる

町田市公演

少子高齢化によって  
誰もが他人事ではなくなった  
認知症介護の現実——。

もう一度、  
母の子に生まれたい



2025年

会場:町田市民ホール

## 4月12日(土) 公演決定!!

昼公演 開場 12:30～ ご挨拶 13:00～ 開演 13:20～

夜公演 開場 16:30～ ご挨拶 17:00～ 開演 17:20～

※時間は仮のものです

全席自由席 5,000円(税込) <予定>

※金額は仮のものです ※未就学児入場不可

舞台「生きる」公演に向けて、皆様のお力をぜひお貸しください。

「協賛寄付」にご賛同いただける企業様を募集しています。



【主催】 BMCエンタープライズ株式会社 / 社会福祉法人福音会「福チャリ2025」

【お問い合わせ】 TEL.03-6903-7895

# 舞台 生きる

## — あらすじ —

東京の下町で、小さな工場を営んでいる父・北嶋良蔵から「他人様に迷惑をかけるな」と厳しく教えられて育った茂。やがて父・良蔵がこの世を去り、丁度その頃から、母・サエに認知症の兆候があらわれる。茂のことも分からなくなる母を見て、素直に父の教えを守り、真面目に社会保障の仕組みに従った茂が最後に取った行動は... (裁判シーンにおいては、京都伏見介護殺人事件の陳述ならびに供述調書を引用しました)



おかげさまでこの度、町田市民ホールにて舞台「生きる」の公演が決まりました。

近年は団塊の世代の方が一律に老人となり、認知症の数が増えるという事は歴然としております。また、介護した人も介護される側になる確率も増えています。この確実に起こる認知症の対策をどうしていくのか専門家だけに頼るだけでは問題は解決しません。

**これは他人事ではなく必ずや本人に降りかかってくる問題**なのです。

観劇した皆さんの介護に対する意識が変わることで、一人で背負い込まず、介護者の負担を軽減し、そして認知症患者が少しでも快適な生活を維持できるものだと考えています。

この、舞台「生きる」町田公演をぜひ皆様にご覧いただければと思います。

2024年4月をぜひ、お楽しみにお待ちしております。



プロデューサー・主演：ブッチー武者

1976年に、演出家のはかま満緒が講師を務めるNHK「お笑いオンステージ Comedy 研究会」オーディションに合格。レオナルド熊に師事する。  
1979年、水島びんとコンビを組み「アッパー8」を結成  
1981年、NTV「お笑いスター誕生」で7週連続勝ち抜き銀賞を獲得。  
CX「オレたちひょうきん族」の「ひょうきん懺悔室」で懺悔の神様としてブレイク。  
2008年に、CX「FNS27時間テレビ!! みんなの笑顔のひょうきん夢列島!!」内で復活した「ひょうきん懺悔室」で懺悔の神様として登場。芸人だけではなく、俳優としても活動してきており、過去にテレビドラマ「水戸黄門」「将軍家光忍び旅II」「NHK大河ドラマ 龍馬伝」等にも出演。  
また、舞台なども数多く出演し、自身のプロデュース公演「ロマンティック・ライブ」は役者としてのステップアップとなった。



演出・脚本：山口弘和(コント山口君と竹田君)

1956年、埼玉県生まれ。  
1984年に、竹田高利とともに結成した「コント山口君と竹田君」で、初出場したNTV「お笑いスター誕生」で優勝し、デビュー。  
2008年にデビュー25周年+2年のライブ公演を開催。  
二人のコントは今尚健在で、日々進化を続けている。  
全国に名を馳せるコントグループとして、関東筆頭のポジションを築いている。「くりいむしゅー(有田哲平・上田晋也)」は元付き人で弟子である。個人では、コメンテーター、喜劇の脚本・演出も手掛ける。

